

東北地方太平洋沖地震に関する室蘭開発建設部での対応について（港湾関係）

室蘭開発建設部は、東北地方太平洋沖地震に関し、岩手県及び福島県における被災地支援のため、北海道開発局所有の広域防災フロートを派遣しました。それに伴い下記のとおり TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊第一陣）を派遣しました。（第二陣以降は未定）

記

- 1 第一陣派遣期間：平成23年3月23日（水）～3月30日（水）
- 2 派遣人数：室蘭開発建設部職員4名
- 3 最終派遣先：国土交通省 東北地方整備局 相馬港（仮）事務所
- 4 任務概要：室蘭港で広域防災フロートに積み込んだ支援物資を大船渡港（岩手県）及び相馬港（福島県）で陸揚げし、また最終派遣先の相馬港（福島県）では、臨時係留施設として活用するための現地調整に当たる
- 5 その他：広域防災フロートは、当分の間相馬港にて稼働予定

諸元

寸法： 80m（長さ）×24m（幅）×4m（高さ）

長さ：（80m）漁船～1000DWT級貨物船及びPM級巡視船迄の船舶係留が可能

幅：（24m）→UH-1（全長17.40m,全幅14.63m）のヘリコプターの離着陸が可能

高さ（4m）：貨物室の高さ2.1m

動力：非自航式（2600PS以上の曳船が必要）

許容荷重：甲板強度2.0t/m²・貨物室強度1.0t/m²

